2024 年 12 月 1 日

当院に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】
2022 年 1 月以降、当院において冠動脈 CT 検査（コンピューター断層撮影、外来で行います）と冠動脈造影検査（カテーテルを用いた撮影、入院で行います）の両検査を 3 か月以内に施行された患者さま

【研究課題名】 冠動脈石灰化病変の CT 診断精度に関する検討

【研究責任者】 京都医療センター　循環器内科　医師　藤野　明子

【研究の目的】
近年、CT 撮像技術の進歩によって CT による冠動脈狭窄の診断能が向上してきています。しかしながら、高度な石灰化（動脈硬化の最終段階で、血管の壁にカルシウムが沈着して血管が硬くなる状態）を有する病変については、画像上ノイズが発生してしまい本来の血管内腔がうまく描出されないために、その診断精度があまり高くありません。本研究では約 200 名の冠動脈 CT 検査を受けられた患者さまのデータを解析し、CT における石灰化の程度や分布と、造影検査における冠動脈狭窄の程度の関連を調査することを目的としています。またこれらが患者さまの臨床的予後と関連するかどうかについても検討を行います。

【利用する診療情報】
診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、血液検査所見、心エコー図検査所見、冠動脈 CT 検査所見、冠動脈造影検査所見、薬剤情報、外来･入院での経過、観察期間中の死亡や入院の有無など

【研究期間】
研究許可日より 2026 年 12 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】
お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】　京都医療センター　循環器内科　　担当医師　　藤野　明子
電話　075-641-9161(代表)　（内線 7124）